

『矢板市議会』子ども向けガイド

市議会はどこなところ？

市民のみなさんが、自分たちの生活の身近な問題を自分たちの力で解決することを「地方自治」と言います。

しかし、市民全員が集まってくらしやすいまちにするための話し合いを行うことはできません。そこで、市民の中から代表の人たちを選んで話し合いをしてもらいます。この代表に選ばれた人たちを市議会議員といい、市議会議員が集まって市民全体の幸福のためにどんな仕事をしたらよいかを相談して決めるところを市議会とよびます。

市議会議員とは？

市議会議員は市民の中から選挙で選ばれた代表の人たちです。選挙は4年に1回行われます。矢板市議会議員の人数は市の決まりにより15人となっています。

議長・副議長とは？

市議会議員の中から選挙で一人ずつ選ばれます。議長は、市議会の代表者で、会議を進めたり、まとめたりします。副議長は、議長が病気や出張でいないときに代わって仕事をします。

市議会ではどんな仕事をしているの？

主に次のような仕事をしています。

- ・ 市の大切な決まり（条例）を決めたり、改めたりします。
- ・ 市が仕事をするためのお金（予算）を決めたり、そのお金が正しく使われたかどうかを調べます。
- ・ 市の仕事が正しく行われているかを調べます。
- ・ 国や県などに「こうしてほしい」という意見を出します。

市議会で決まったことはどうなるの？

市議会で決まった市の仕事をしていくのは、市長です。市長は、市議会に相談しながら協力しあってくらしやすいまちをつくるために努力をしています。

会議の種類は？

本会議： 議員全員が出席して、市が何をするかを最終的に決める会議です。

委員会： 何人かに分かれて専門的に話し合いをする会議で、委員会で決まったことは、すべて本会議で報告されます。（常任委員会・議会運営委員会・特別委員会）

会議の流れは？

市議会には、毎年必ず4回（3月、6月、9月、12月）開かれる**定例会議**と、必要があるときに開かれる**随時会議**があります。矢板市議会では令和4年5月から**通年議会**を導入しています。

本会議



委員会



本会議

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・開会(開く)・話し合う議題について、市長から説明があります。・議題についてわからないことを質問します。・議題に関係のある委員会で話し合ってもらうようにします。・議題の話し合いは、次の本会議に延ばします。 |
| <ul style="list-style-type: none">・わからないことなどを調べて、議題を理解します。・その議題について話し合います。・その議題をこれからどうするかを決めます。 |
| <ul style="list-style-type: none">・委員会での話し合いの結果を委員長が報告します。・報告に対して質問したりして、再度話し合います。・議題について、賛成するかしないかを決定します。・閉会(閉じる) |

請願・陳情とは？

請願： みなさんが「自分たちのまちをこうしてほしい」「道路を直してほしい」など、市に対して、いろいろな意見や希望を文書にして、議員をとおして市議会に出すことです。

陳情： 議員をとおさずに、意見や希望の文書を市議会に直接出すことです。

議場とは？

本会議が行われる場所で、議長席・議員席・説明員席・演壇・傍聴席があります。

議会を見ることはできるの？

本会議での話し合いがどのように行われているか、傍聴席から実際の様子を見ることができます。また、ライブ配信や録画配信などでも見ることができます。